

日本におけるノカルジア症の臨床的疫学と感受性に関する後方視点的研究

1. 研究の対象

2010年1月～2017年12月に当院を外来受診・入院され、ノカルジア症と診断された方

2. 研究目的・方法

ノカルジア症は特に免疫力が落ちた方に重篤な感染症を起こすことがあります。日本ではノカルジアの診断や抗菌薬の効きやすさ（感受性）は一般の医療機関では調べるのが困難なため、千葉大学真菌医学研究センターに依頼し、診断することが一般的です。

今回、千葉大学真菌医学研究センターで診断された全国の検体について、患者さんの診療情報を収集し、国内でのノカルジア症の特徴や治療の内容、最終的な結果、抗菌薬の効きやすさなどを調査することを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者情報として、病歴、血液検査データ、治療歴、最終的な結果（転帰）などを収集します。新たに追加で検体を採取することはせず、これまでの臨床経過で得られたもののみが研究対象となります。

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

東京都立多摩総合医療センター 本田仁、田頭保彰、高松茜

千葉大学真菌医学研究センター 矢口貴志、渡邊哲

研究データは国内 200 以上の医療機関から収集する予定です。研究主任機関は東京都立多摩総合医療センターとなります。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：埼玉県所沢市 3-2 防衛医科大学校

電話：04-2995-1211

所属・氏名：感染症・呼吸器内科 藤倉雄二

研究代表者：

住所：東京都府中市武蔵台 2-8-29 東京都立多摩総合医療センター

電話：042-323-5111

所属・氏名：感染症科 本田仁